(R4) 秋サンマ 高量り号

LIBRARY OF NISHIO-EAST HIGH SCHOOL NEWS LETTER

読書の秋到来の

夏も終わり、だんだん涼しくなってきました。みなさんは秋と聞いて何を浮かべますか?そうですね、読書です。新たな本との出会いを求め、図書館に足を選がませんか?



一九八四年」ジョージ・オーウェル ハヤカワepi文庫 この本の世界は三つの大国によ。て分割統治された世界である。 その中の国の一つである「オセアニア」の党外局員として働くウィンストンは党の 監視下の生活や独裁体制に疑問を抱き、同様の思想を持つ党員と出会い、 党の転覆を目論むづうが一同盟、に加盟して反抗しようと好。この作品はディストピア 世界を徹底的に描いており、設定なども、疑っているのでオススメです。 (3年男子)



変な家。 く読む度に謎が深まるろ この本は怖いけど何度も読みたくなるという、不思議な感覚を味わうことができる本です。 最初読んでいる時は意味が分からなくてモヤモヤなけど、読み進めていくうちに謎が 解けていってスッキリします。文字を読むのか苦チな人や読書が好きでない人でも内容が おもしろいのでスラスラ読めると思います。1回目と内容が分か、てから読む2回目では おもしろさも変わるので何度も読める作品です。 (3年男子)





桜のような僕の恋人」字山佳佑 集英社

この本のお話は、東京に上京してきたからマンになりたい男の子と、念原真の 美容師になった女の子の切ない恋物語です。男の子は慣れないながら 笑顔で頑張る女の子の姿に恋をします。 ある出来事をきるかけに 2人の距離が 縮まり、恋人同士になります。幸せに過ごしていく中、女の子は人より何十倍も 早く歳ととろ不治の病にかか、てしまいます。すれちがていく2人、 そこで気づいた気持ちに感動しました。(3年サマ)

## 派本しげる先生





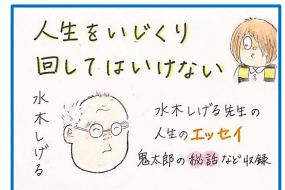
「ゲゲゲの鬼太郎」をはじめ、数々の名作を世に送りだしてきた 水木しげる先生。今年は生誕100年のアニバーサリー・イヤーです! 東高図書館でも特設コーナーを作りました。 先生の作品はもちろん、関連本も色々展示しました。 見に来てね!

# 水木しける

↑ 1年生図書委員さんによる 珠玉のPOP その① おやじ、語る! こんな本がある のじゃ! 見に来ると良い。



## ↓ その② 悩んだらこの本を開こう!





## 「根性蜘蛛」

私の愛車を停めている所は砂利の敷いてある露天の駐車場なのだが、夏になるとどこか らともなく蜘蛛がやってきて、こともあろうに愛車に巣をかける。

これがなかなかでかい巣をかける奴で、隣の車と私の愛車その間の幅1メートルは空い ているだろうか、そんな距離には全く構わず平気で巣をかけるのだ。

しかしご想像の通り、車が発車してしまえば巣は破れる。またかけ直す。また破れる。 毎回巣を破るのは流石に申し訳なく、そういや蜘蛛の呪いとか聞くし、そろそろ学習しろよ ~と思っていたある朝、奴の巣が私の顔面にヒットした。

これも蜘蛛の呪いだろうか。不意をつかれた私は声にならない叫びを飲み込み、車内に あった傘で巣の全てを打ち払った。

しばらくすると奴はようやく巣をかけなくなったが、何回破られてもかけ直すその心意気や 良しということで、私は奴を「根性蜘蛛」と讃えたい。呪われないよう褒めておく。(K)



山本健太郎

小6の健太郎くんの 自由研究が本になり 全て手描き!!